



令和2年7月版 きらり特集号

農業を豊かに!
地域を元気に!!

もつと
ずっと

JA香川県



JA香川県

目次



知っていますか？JAの「自己改革」……………1

JA香川県の取組み……………2

農業振興・地域活性化アクションプログラムの重点施策を紹介

農業振興アクションプログラムの
取組み結果……………4

未来につなぐ農業にするために豊かさを広げる



地域活性化アクションプログラムの
取組み結果……………8

元気な明日をつくるために絆を深める

令和元年度取組み結果まとめ……………10

◆農業振興アクションプログラム

◆地域活性化アクションプログラム

生産者の声……………14

「JA自己改革の手応え」を感じています

担い手サポートセンターの取組み……………16

充実した助成事業を紹介……………17

●主な問い合わせ先



知っていますか？ JAの「自己改革」

JAグループは、平成28年度から「**農業者の所得増大**」

「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の

3つの柱を掲げて、全国にあるJAがそれぞれの地域性を踏まえながら、JA自らが考えた取組みを進めることで

「**自己改革**」に取り組んでいます。改めて「自己改革」について、組合員のみなさまにお知らせしたいと思います。

●JAグループ
「自己改革」の
3つの柱

農業者の
所得増大

農業生産の
拡大

地域の
活性化

JAグループは、地域に根ざした組織として、

組合員の営農とくらしを総合事業によって支えています。また、農業者の経営規模に関係なく全ての組合員が持続可能な農業を行うことを目指しています。

営農



農業者<正組合員>

貯金
共済

産直

食農教育・
農業体験



食と農の応援団<准組合員>

知っていますか？
JAの自己改革



これからのJA自己改革はどうなるの？

平成26年から始まった国の農協改革集中推進期間が令和元年5月に終了し、その間、農水省は複数回にわたり、認定農業者、JAに対してアンケート調査を行いました。

その結果、**政府からは「JAグループの自己改革は進展している」との一定程度の評価を受けましたが、一方で課題として農業者の所得向上に向けた取組みの継続・強化、地域農業を支える農協経営の持続性の確保**が提起されました。

また、准組合員の組合事業の利用に関する規制の在り方について、改正農協法の施行日から5年を経過する**令和3年3月までの間、JAの自己改革の取組み状況等を検討して、結論を得る**とされています。

そのような状況を踏まえ、JA香川県は、今後も引き続き、**地域農業・地域社会のために、**
不断の自己改革に取り組んでまいります。

JA

自己改革

=

地域農業
地域社会
貢献



JA香川県の取組み

香川の農業の未来のために

農業振興アクションプログラム

JA自己改革の取組み目標である「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」の**実現**のために昨年度から新たに**農業振興アクションプログラム**を**策定**し具体的な施策や目標値を定めて取り組んでいます。

農業振興アクションプログラムでは令和3年度の成果目標に200万円超の生産者数3,300名（うち800万円超の生産者数830名）、野菜主要10品目の作付面積合計2,600haを掲げて、様々な施策に取り組んでいます。



農家の方々が大切に育てた農畜産物の有利販売のため、販売力の強化に取り組んでいます。

産直等の売上拡大による所得増大

農産物直売所では、生産者から毎日、持ち込まれた新鮮な農畜産物をその日の内に、より多くの消費者にお届けできるように**ポイント制度やスタンプラリー、お盆セールなどの様々なイベントを実施**して、**出荷者の所得向上**に取り組んでいます。



農畜産物を生産する上で欠かせない農業資材の**価格を安くして、生産・出荷コストを引き下げます。**

農薬の大型規格化による価格メリットの実現

農産物を生産する上で、必要不可欠な農薬のコストを引き下げるために、定期的に市況調査を実施した上で**価格交渉を行い、市況に負けない価格設定を行っています。**また、小型規格よりも割安な大型規格の取扱いを増やすことで**農業コストの低減に取り組んでいます。**

カチボシ
1キロ粒剤 51
(10kg) ▶

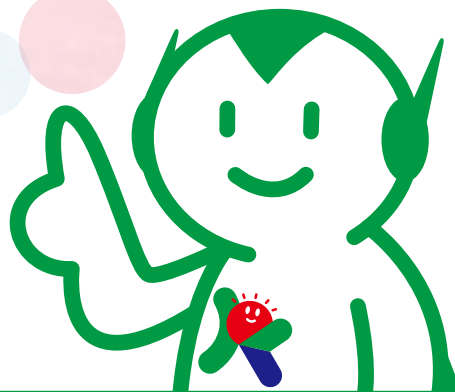


▲ビルダーフェルテラ
チェスGT 粒剤 (10kg)



▲ラウンドアップ
マックスロード (20L)

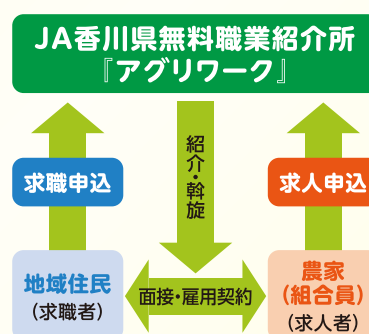
香川県の豊かな「食」と「農」を守り、
地域のみなさまが安心してらせる
地域づくりに取り組みます。



生産規模を拡大したいけど、人が集まらない。
そんな生産者を支援します。

アグリワークでの人材紹介の拡大による 労働力確保

農家の方々から、人が集まらないなどのご意見を聞いています。そこでJA香川県では**無料職業紹介所(アグリワーク)**を設置して、農家からの求人と農家で働きたいという人とのマッチングを行って**農作業における労働力不足解消**に取り組んでいます。



農業者の多様なニーズに応えます。

担い手サポーターの提案活動による 農業者の所得増大

担い手サポーターは農家に出向き、現状抱えている課題やJAに対するご意見、ご要望を伺ったり、各種助成事業など情報提供を行っています。その中で、**個々の農家の実情に応じた経営計画を提案する**ことで、農家の課題解決や所得増大に貢献しています。



地域活性化アクションプログラム

JA自己改革の取り組み目標である「**地域の活性化**」の**実現**のために昨年度から新たに地域活性化アクションプログラムを策定し具体的な施策や目標値を定めて取り組んでいます。

令和2年度はさらに**協同組合間連携などの強化**に取り組み、総合事業の強みを発揮して地域の農業とくらしに貢献します。

令和元年度 農業振興アクションプログラムの取組

成果目標

農業者の
所得増大
・
農業生産
の拡大

〈目標〉
販売品取扱高
(産直売上高含む)
200万円超生産者
(内800万円超生産者)

3,300名
(830名)

野菜10品目作付面積

2,600ha

〔青ネギ、アスパラガス、
ブロッコリー、レタス、ナバナ、
キュウリ、ミニトマト、タマネギ、
ニンニク、イチゴ〕

〈令和元年度〉
販売品取扱高
(産直売上高含む)
200万円超生産者
(内800万円超生産者)

3,217名
(865名)

野菜10品目作付面積

2,615.2ha

〔青ネギ……………165.0ha
アスパラガス……………71.4ha
ブロッコリー……………1,354.0ha
レタス……………658.6ha
ナバナ……………93.3ha
キュウリ……………26.3ha
ミニトマト……………17.3ha
タマネギ……………92.8ha
ニンニク……………81.0ha
イチゴ……………55.5ha〕

販売力を強化します。

	具体的な施策	業績評価指標 (KPI)
販売力を強化します。	実需者との複数年契約による安定した米販売価格の確保	米の播種前複数年契約数量・金額
	実需者・消費者への園芸作物の直接販売による所得増大	園芸作物の直接販売事業取扱高 園芸作物の直接販売事業取扱率
	主要野菜10品目の平均単価向上による所得増大	主要野菜10品目(青ネギ、アスパラガス、ブロッコリー、レタス、ナバナ、キュウリ、ミニトマト、タマネギ、ニンニク、イチゴ)の主要中央卸売市場における平均単価対比より5%以上高い品目数
	オリーブ牛の有利販売による所得増大	和牛平均単価(kg当たり)に対するオリーブ牛平均単価(kg当たり)
	産直等の売上拡大による所得増大	ファーマーズマーケット・産地直売所の売上高
	GAP指導員によるGAPに取り組む経営体の支援	認証経営体数

生産・出荷コストを引き下げます。

生産・出荷コストを引き下げます。	高度化成肥料の一括集中購買による肥料価格の低減、市況に負けない肥料価格の設定	高度化成肥料(オール14・16)等の市況価格対比平均5%安 ※肥料価格改定月(12月)における価格 市況調査基準月:10~11月
	肥料満車直行便の推進による肥料価格の低減	肥料満車直行便数
	市況に負けない農薬価格の設定による生産コストの低減	同等品が存在する農薬のうちJA取扱量上位50品目のうち市況よりも安い品目数 ※農薬価格改定月(1月)における価格 市況調査基準月:10~11月
	農薬の大型規格化による価格メリットの実現	取扱アイテム数
	規格の見直し等による出荷資材コストの低減	低価格段ボールの販売 従来規格からの値下げ率
	低コスト農機の普及	推奨機種等(トラクタ)の販売台数
	ドローン防除の拡大による労力負担の軽減	ドローン防除作業面積

み結果

みなさまのご協力で
多くの目標が達成
できました!!



	H30年度 実績	R1年度 実績	R1年度 目標値	R2年度 目標値	R3年度 目標値	R1年度 進捗評価
	2,094t —	5,700t 13億円	5,000t 10億円	7,000t 14億円	10,000t 20億円	達成!
	16.6億円 (7.8%)	17.2億円 (7.7%)	18億円 (7.6%)	19億円 (8.0%)	20億円 (8.4%)	未達成
	—	3品目/10品目	平均単価対比5%アップ (10品目/10品目)	平均単価対比5%アップ (10品目/10品目)	平均単価対比5%アップ (10品目/10品目)	未達成
	単価差 +118円/kg 3等級以上の枝肉(去勢) 加重平均単価 オリブ牛 2,547円(坂出市場) 黒毛和牛 2,429円(大阪市場)	単価差 +132円/kg	単価差 +130円/kg	単価差 +160円/kg	単価差 +200円/kg	達成!
	40.3億円 (661千円/人)	40.1億円 (657千円/人)	41億円 (666千円/人)	43億円 (693千円/人)	43.5億円 (701千円/人)	未達成
	—	5経営体	3経営体	3経営体 (累計6経営体)	4経営体 (累計10経営体)	達成!
	—	市況対比 平均8.65%安	市況対比 平均5%安	市況対比 平均5%安	市況対比 平均5%安	達成!
	168車	188車	170車	175車	180車	達成!
	50品目/50品目	50品目/50品目	50品目/50品目	50品目/50品目	50品目/50品目	達成!
	58規格	57規格	60規格	63規格	65規格	未達成
	—	1規格 (2%)	2規格 (2%)	2規格(累計4規格) (2%)	2規格(累計6規格) (2%)	未達成
	150台	178台	130台	150台	155台	達成!
	210ha	320ha	300ha	350ha	400ha	達成!

農業振興アクション
プログラムの取組み結果

※未達成の項目についても継続して取り組みます。

令和元年度

農業振興アクションプログラムの取組

成果目標

農業者の
所得増大
・
農業生産
の拡大

〈目標〉
販売品取扱高
(産直売上高含む)
200万円超生産者
(内800万円超生産者)
3,300名
(830名)

野菜10品目作付面積
2,600ha

青ネギ、アスパラガス、
ブロッコリー、レタス、ナバナ、
キュウリ、ミニトマト、タマネギ、
ニンニク、イチゴ

〈令和元年度〉
販売品取扱高
(産直売上高含む)
200万円超生産者
(内800万円超生産者)
3,217名
(865名)

野菜10品目作付面積
2,615.2ha

青ネギ……………165.0ha
アスパラガス……………71.4ha
ブロッコリー……………1,354.0ha
レタス……………658.6ha
ナバナ……………93.3ha
キュウリ……………26.3ha
ミニトマト……………17.3ha
タマネギ……………92.8ha
ニンニク……………81.0ha
イチゴ……………55.5ha

生産拡大を支援します。

	具体的な施策	業績評価指標 (KPI)
生産拡大を支援します。	フィールド支援の拡充による 作付面積の維持拡大	支援メニュー数 支援面積
	荷造り調整支援の拡充による 出荷作業負担の軽減	荷造り調整支援量
	農業インターン制度を活用した 新規就農者の確保	農業インターン新規就農者数
	JA香川県就農奨学金を 活用した将来の就農者の確保	JA香川県就農奨学金受給者数
	助成事業等を活用した 園芸施設の拡大	新規園芸施設の面積拡大
	農地相談機能の強化による 農地の流動化	相談会開催回数(各地区年2回以上)
	アグリワークでの人材紹介の 拡大による労働力確保	マッチング件数

農業者の多様なニーズに応えます。

農業者の多様なニーズに応えます。	営農指導機能の強化による 収量増加・品質向上	営農指導員数 指導員巡回件数
	担い手サポーターの提案活動 による農業者の所得増大	経営計画提案件数
	生産品目に応じた スマート農業の研究	部門(農産・園芸・畜産)ごとに1テーマ
	新たな園芸品目の推進による 産地の確立	新規推進品目数
	農機点検の充実による 故障の未然防止	点検台数
	農業融資の拡充による 経営規模拡大の支援	農業融資新規実行額
	組合員との意見交換による ニーズに即した事業の展開	認定農業者訪問回数 意見交換会開催回数・参加者数

み結果

	H30年度 実績	R1年度 実績	R1年度 目標値	R2年度 目標値	R3年度 目標値	R1年度 進捗評価
	32メニュー 1,275ha うち野菜491ha、果樹21ha、 米麦等763ha	34メニュー 1,313.2ha うち野菜579.9ha、果樹21ha、 米麦等712.3ha	34メニュー 1,300ha うち野菜510ha、果樹24ha、 米麦等766ha	36メニュー 1,350ha うち野菜530ha、果樹24ha、 米麦等796ha	38メニュー 1,400ha うち野菜550ha、果樹24ha、 米麦等826ha	達成!
	20,954 t	20,791t	19,400t	19,600t	19,800t	達成!
	8名 (累計108名)	8名 (累計116名)	10名 (累計118名)	10名 (累計128名)	10名 (累計138名)	未達成
	7名 (累計8名)	5名 (累計13名)	5名 (累計13名)	5名 (累計18名)	5名 (累計23名)	達成!
	—	3.02ha	3ha	3ha (累計6ha)	3ha (累計9ha)	達成!
	—	3回	14回	18回	21回	未達成
	129件	158件	130件	135件	140件	達成!
	255名 41,750回	261名 47,987回	258名 30,000回	268名 35,000回	278名 40,000回	達成!
	59先	127先	140先	150先	175先	未達成
	—	研究3テーマ 実装1テーマ	研究・実装 3テーマ	研究・実装 3テーマ(累計)	研究・実装 3テーマ(累計)	達成!
	—	0品目	1品目	1品目 (累計2品目)	1品目 (累計3品目)	未達成
	1,790台	1,721台	1,900台	2,000台	2,100台	未達成
	18億円 (サンライズ293百万円)	15億9百万円 (サンライズ156百万円)	20億円	20億円	20億円	未達成
	年2回(1,609名) 26会場・177名	年2回 20会場・166名	年2回 21会場・210名	年2回 21会場・210名	年2回 21会場・210名	未達成

※未達成の項目についても継続して取り組みます。

令和元年度 地域活性化アクションプログラムの取

地域活性化アクション
プログラムの取組み結果

成果目標

地域の活性化

	具体的な施策	業績評価指標 (KPI)
協同組合ならではの地域社会における役割を発揮します。	支店協同活動の継続・強化による地域コミュニティの活性化	①支店協同活動実施回数 ②支店運営委員会で活動の報告・提案
	女性部・フレッシュミズ部会の諸活動との連携による地域の活性化	女性部活動に役職員が連携した活動数
	青壮年部との連携による農業振興を通じた地域の活性化	新規盟友数
	JA香川県ポイントサービスの充実による直売所利用者の拡大	直売所利用者数
	WEbメディアの活用による「食」と「農」の情報発信	ホームページ・SNSによる情報発信回数
	子ども食堂実施団体への支援による地域の活性化	支援団体数
協同組合間連携等の強化に取り組みます。	他の協同組合との連携による地域の活性化	コープかがわとの共同店舗数
	行政等との連携による独居高齢者とその家族が安心して暮らせる地域づくり	見守りネットワーク未締結先との協定締結および活動協力
	商工会等との連携による地域の活性化	商工会等と連携した活動回数
	香川大学との連携による組合員の意思反映・運営参画のあり方についての共同研究	准組合員の意思反映の仕組みの構築
組織基盤の強化に取り組みます。	組合員との対話活動を活かした事業運営	広報誌(きらり)・エリア通信での結果報告
	准組合員との関係強化	准組合員との交流会開催回数
	組合員学習会の開催	学習会開催回数
	新たな組合員組織の創設	広報活動モニター制度の仕組みの構築

組み結果

みなさまと一緒に
大きな目標に向かって進む
ことができました！



	H30年度 実績	R1年度 実績	R1年度 目標値	R2年度 目標値	R3年度 目標値	R1年度 進捗評価
	①1,497回 ②支店×2回	①1,429回 ②支店×2回	①113店舗×3回 ②支店×2回	①113店舗×3回 ②支店×2回	①113店舗×3回 ②支店×2回	達成！
	26回	ゴミゼロ清掃活動 実施回数 55回 仲間づくり応援企画 実施回数 36回	26地域女性部×2回	26地域女性部×2回	26地域女性部×2回	達成！
	7名	12名	5名	5名	5名	達成！
	3,867,070名	3,678,837名	3,904,000名	3,909,000名	3,954,000名	未達成
	—	Facebook 41件 Instagram 46件 HP(旬の情報 12回) (レシピ集追加 1回)	月2回以上	月2回以上	月2回以上	達成！
	—	仕組検討	仕組検討	1団体	3団体	取組み中
	—	1店舗(累計)	1店舗(累計)	2店舗(累計)	3店舗(累計)	達成！
	観音寺市、まんのう町と 見守り協定締結 (2017年度：三豊市、坂出市、高松市、 東かがわ市、三木町、丸亀市、 宇多津町と見守り協定締結)	琴平町と 見守り協定締結	未締結市町(8市町)と 見守り協定を順次締結	未締結市町(8市町)と 見守り協定を順次締結	未締結市町(8市町)と 見守り協定を順次締結	取組み中
	33回	27回 (会議を含め52回)	38回	39回	40回	未達成
	—	准組合員意思反映研究会の 発足および准組合員への アンケート	検討	成案	実践	達成！
	—	1回 (下半期意見の掲載準備中)	2回	2回	2回	未達成
	18統括店	18統括店	18統括店 各1回	18統括店 各1回	18統括店 各1回	達成！
	総代研修会にて 総代に研修を実施	総代研修会：1回	総代研修会：1回	総代研修会：1回 学習会：各地区1回	総代研修会：1回 学習会：各地区1回	達成！
	—	要領作成	仕組検討・成案	実践	実践	達成！

※未達成の項目についても継続して取り組みます。

地域活性化アクション
プログラムの取組み結果

令和元年度取組み結果まとめ

JA香川県は、「食」と「農」を核に、人を大切にする協同組織として、
組合員・地域のみなさまの「心に響く」サービスを提供します。

農業振興アクションプログラム

どんなことをしたの？

出荷物の単価を
上げるために
何をやったの？



農地を維持・拡大
していきたいん
だけど？



農業を手伝って
くれる人を探して
るんだけど？

JAではこんなこと

実需者との複数年契約による 安定した販売価格の確保

令和元年産米と令和2年産米について、取引先との協議を進め、
平成30年産米価格水準での固定価格複数年契約を締結しました。

オリーブ牛の有利販売による 所得増大

讃岐牛・オリーブ牛振興会と協力して、県内外でイベント等の
販売促進に取り組みました。

フィールド支援の拡充による 作付面積の維持拡大

支援メニュー数を増やすことによって、たくさんの方の利用をしやすいしまし
た。また、野菜栽培において、ニーズの高い定植支援の充実を図りました。

荷造り調整支援の拡充による 出荷作業負担の軽減

荷造り調整支援に対して助成事業を行い、さらに個撰の出荷者に対して荷造り
調整支援にかかわる説明を行い、荷造り調整支援事業に参画いただきました。

助成事業等を活用した 園芸施設の拡大

面積拡大に多額の費用が掛かる園芸施設の新設や設備の高度化に
対して助成を行うことによって、園芸施設の面積拡大を図りました。

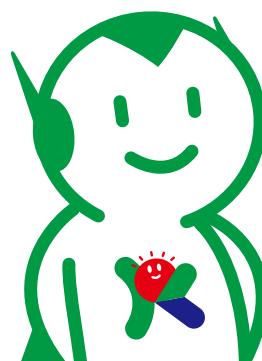
アグリワークでの人材紹介の 拡大による労働力確保

無料職業紹介所(アグリワーク)では、JAの広報誌やホームページで求人情報
の提供を行うとともに、四国新聞求人情報誌への掲載、働き手相談会の開催、
あぐりナビへの広告の掲載、県内ハローワークでの案内などを行いました。

取組みにおいて

多くの目標値を達成する

ことができました。



をしました。



令和元年度はこうなりました。

令和元年度目標値 契約数量・金額

5,000t・10億円を上回る

5,700t・13億円で達成!

3社と契約し、取扱量も増加しました。

令和元年度目標値 大阪市場の黒毛和牛における

年間平均単価との単価差+130円/kgを上回る

+132円/kgで達成!

輸入牛肉との競合により枝肉全体の単価が低迷する中、
オリーブ牛は、同市場の黒毛和牛よりも高値で取引されました。

令和元年度目標値 支援メニュー数・面積

34メニュー・1,300haを上回る

34メニュー・1,313.2haで達成!

特に野菜栽培は約88.9haも増加しました。

令和元年度目標値

荷造り調整支援量19,400tを上回る

20,791tで達成!

令和元年度目標値 新規園芸施設面積

3haを上回る**3.02haで達成!**

イチゴ、ミニトマト、ブドウ、菊などで園芸施設の
面積の拡大ができました。

令和元年度目標値 マッチング数130件を上回る

158件で達成!

前年度より29件増加しました。

どんなことをしたの？

生産資材コストを
引き下げるために
何をやったの？



今後農業を
していく人が
いるのか心配？

JAではこんなこと

高度化成肥料の一括集中購買に
よる肥料価格の低減、
市況に負けない肥料価格の設定

高度化成肥料(オール14・オール16)等の取扱量を増加させることにより、有利な価格交渉を実施しました。

市況に負けない農薬価格の
設定による生産コストの低減

同等品が存在する農薬のうちJA取扱量上位50品目について、市況調査を行った上で価格交渉を行いました。

低コスト農機の普及

推奨機種等(トラクタ)について、県内の農家に適合した型式をJA香川県推奨型式として設定し、低コスト農機の提案を行いました。

JA香川県就農奨学金を活用した
将来の就農者の確保

各種学校への訪問やJAホームページ、広報誌を通じて募集を行いました。そして、就農奨学金制度を活用して就農を目指す学生を支援しました。

地域活性化アクションプログラム

どんなことをしたの？

地域に密着した
活動とは？

協同組合
間連携って何？

准組合員と
どのような交流を
したの？

JAではこんなこと

支店が核となり、組合員や
地域の人たちとの結びつきを強化

地域の人たちと連携し、食農教育や交通安全、環境美化活動などに取り組みました。

お互いの得意分野を発揮した
店舗づくりを実現

生活協同組合コープかがわとの包括連携協定に基づき、生産者(当JAの組合員)と消費者(コープかがわの組合員)を結び付ける地域のよりどころとなる店舗づくりに取り組みました。

准組合員との交流を通じて
協同組合への理解を促進

「正組合員とともに地域農業や地域経済の発展を共に支える組合員」である准組合員に施設見学や農業体験に参加いただき、協同組合や農業振興への理解促進を図るとともに、准組合員ニーズの把握を行い、意思反映に役立てるため情報交換を行いました。

をしました。



令和元年度はこうなりました。

令和元年度目標値 市況価格対比
平均5%安を上回る**8.65%安で達成!**
取扱量も前年の36,465袋から46,695袋と
10,000袋以上増加しました。

令和元年度目標値 50品目中
50品目安くすることを**達成!**
前年度に引き続き50品目全てを安くすることが
できました。

令和元年度目標値 トラクタ販売台数
130台を大きく上回る**178台で達成!**
前年度実績、目標ともに上回りました。

令和元年度目標値 JA香川県就農奨学金受給者数
5名(累計13名)に対して**5名で達成!**
これまで、就農奨学金受給者から
2名の方が就農し、11名の方が就学中です。

をしました。



令和元年度はこうなりました。

**毎月、100件を超える活動を県内
各地で実施し、組合員とともに地域を盛り
上げました。**

地域のよりどころとなる店舗づくりの1号店として
10月1日に三木とれとれ市に隣接して「**ココス
テーションみき**」をオープンしました。

集荷場等施設見学や圃場でのミニトマトやブロッ
コリーの収穫体験など**県下の18統括店で
工夫を凝らした企画を行い、**准組合員と
の交流を実施しました。

生産者の声

「JA自己改革の手応え」を感じています。

JA香川県では、「農業者の所得拡大」「農業生産の拡大」を目指し、さまざまな支援活動を行っています。新規就農の方からキャリアのある認定農業者の方まで、JAの存在をどのように受け止め、役立てているのか、生の声をご紹介します。

みなさまの喜びの声が
新たな取り組みへの
エネルギーと
なっています！



綾川 町
滝 宮

ニシヤマ トモヒロ
西山 知宏 さま

右から西山さん、中央が将来は農業で独立したいという立住さん。

プロフィール

新規就農者。独立して就農1年目。
アスパラガス(さめきのめざめ)約30a、
米約200a

新規就農者にとって、不安なこと、 面倒なことは、JAさんが頼りです

本格的に農業に取り組むようになったのは1年前。同じ職場の立住さんにも声をかけ、プラスチックの再生業(株)ツバメ商会を立ち上げ、ともに農業も始めました。アスパラガスの栽培に参入しましたが、JAの営農指導員さんやアスパラガス部会の先輩に一から相談に乗ってもらいました。ビニールハウスもJAの助成事業を利用し整備。おかげで予定より早く量を確保して出荷することができました。

実は農業の現場では多くのプラスチック廃棄物が出ます。それをリユースすることもビジネスの一つと考えています。さまざまな面から農業の可能性を広げて、将来は法人化を目指します。そのために、新たな品目にトライしていかなければなりません。その際にも頼りにするのはJAさんです。



栽培相談に加え、助成事業などの申請書も
JAさんのサポートに頼っています。





観音寺市
大野原町

タカハシ トシオ
高橋 理雄 さま

プロフィール

レタス作り約30年、専業農家暦約10年。
香川県野菜花き生産者研究会会長、県レタス部会長
(研究会レタス部会長)、豊南地区レタス部会長。レタス約74a、
米(あきさかり)約35a、ニンニク約11a、タマネギ約8a

次世代への農業技術の継承も、 全国への情報発信も、JAの力が必要です

約60年の歴史がある豊南のレタス作りです。私の場合は退職後に専業になりましたが、JAとともに歩み30年間は家族と力を合わせレタス栽培に取り組んできました。地域の誇りは、若い世代が多く参入していることです。一朝一夕ではできない品質の良いレタス栽培の技をしっかりと次の世代につなげたいと願っています。その実現のためには、JAの力に負うことが多く、勉強会や講習会の開催をはじめ、現場では定植支援やフィールド支援など多岐にわたる生産者への支援事業を展開してくれています。これがあるから、若い人たちも安心して農業に取り組めます。

現在は、香川県の品質の良い野菜のブランドを確立し、全国に発信したいと取り組んでいます。発信事業は個人では不可能、JAや県の力が必要です。



自慢のレタスを出荷できるのは、
JAさんと妻のおかげです。
いつも感謝しています。



生産者の声



高松市
香南町

カワダ カオル
河田 薫 さま

プロフィール

就農8年目、青年農業士、香川県農業・農村審議会
委員、香川県野菜振興協議会委員、JA香川県総代。
アスパラ約52a、ブロッコリー約450a、ナバナ約80a、
スイートコーン約70a、ニンニク約15a、ナス約20a

おいしくたのしい農園経営のため、 折々にJAを活用しています

美しい農園でおいしい農産物を目指し“薫る農園”も8期目になります。アスパラガスを拡充させ、その後で露地野菜を始めました。移植機導入前にはJAの定植支援を利用してきました。年に一度は中央地区営農センター担い手園芸部会で土壌診断を行い、情報交換を行うなど土作りにもこだわっています。東讃農ガールのメンバーでもあり時にイベントでも販売しますが、普段は養鶏場を経営する両親に搬入を頼みJA産直「空の街」で販売、JAのバラ出荷を利用するなど、できる限り栽培に力を入れています。

現在、JAのアグリワークなどを利用して人材を確保。これからもより良い人材を集めたいと、農園のロゴマークやキャッチフレーズも制作し、農園の魅力発信に取り組んでいます。



人材確保やバラ出荷など
臨機応変にJAを活用しています。
より柔軟に対応してくれると助かります。



※組織名や役職等は、取材時点のものを掲載しています。

担い手サポートセンター の取組み



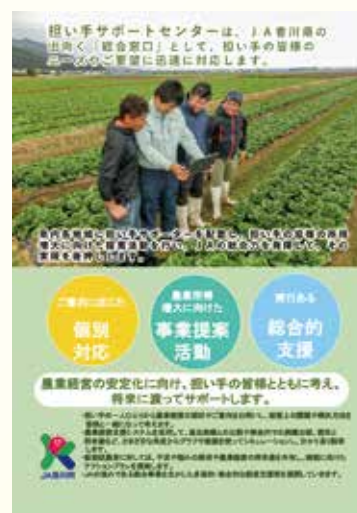
担い手サポートチームによる定期巡回と農業 経営支援策の提案強化に取り組んでいます。

担い手サポートセンターは、平成28年4月に設置されました。JA自己改革の取組み目標である「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」を実現するため、これまで以上に農家支援の強化を図ろうと、今まで営農指導、経営指導、農業融資と部門ごとに分かれていた窓口を一本化しました。

どんな取組みをしているの？

担い手サポートセンターでは、大規模農家だけでなく、将来に向けたビジョンに沿って経営規模の拡大を図ろうとしている農家、また、新たに農業を営む新規就農者に**栽培技術面、経営面での不安解消に向けた訪問活動を展開**しています。

具体的な取組みとしては農家の経営安定のため、所得増大に向けた経営相談やセミナーの開催、農業設備の導入支援、農業機械の購入や運転資金等、必要に応じた**農業資金の提案**を行っています。また、無料職業紹介所（アグリワーク）等を活用した**労働力支援**や**農業経営に潜むリスク診断活動等**も行っています。



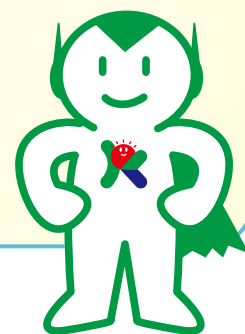
独自システムで分かりやすく提案しています。

農業経営の相談に乗る上で、**JA香川県独自システムである農業経営支援システムを活用して個別経営支援策を提案**しています。農業経営支援システムは新たな品目の作付や規模拡大において必要な人数、また規模拡大を図った場合、収支バランスがどうなるかといった内容を連動してグラフ化することで分かりやすい機能となっています。

タブレット端末を活用！



農業経営をしていく上での課題や相談事等ありましたら、ぜひ
統括店、営農センターの担い手サポーターまでお声かけください。



生産者をしっかりサポート

充実した助成事業を紹介



充実した助成事業を紹介

園芸に関すること

- ①施設園芸拡大・高度化事業…………… 園芸施設の新築、増築費用の助成。既存設備の高度化にかかる費用の助成
- ②フィールド支援利用推進事業…………… 園芸品目のフィールド支援利用者に対する助成
- ③荷造り調整支援推進事業…………… 前年対比で増加した荷造り調整支援量に対する支援費用の一部助成
- ④園芸生産拡大・産地基盤強化対策事業…………… 高品質生産や低コスト化のための新技術・新資材・機器の導入経費に対する助成

畜産に関すること

- ①オリーブ牛優良素牛導入促進事業…………… 優良素牛の導入費用の助成
- ②オリーブ牛高品質化推進事業「遺伝子評価事業」…………… 黒毛和種繁殖雌牛遺伝子検査料の助成
- ③酪農後継牛自家育成等助成事業…………… 生乳生産を目的に乳用牛の自家育成を行う酪農家に対する助成
- ④ICT(情報通信技術)を活用したオリーブ牛生産性向上対策事業…………… ICTシステム整備初期費用の助成
- ⑤優良繁殖雌牛導入事業…………… 県内繁殖用素牛として、血統登録を行う黒毛和種および、ホルスタイン種雌牛に対する助成
- ⑥乳牛を活用した和牛子牛生産促進事業…………… 酪農家が飼育する乳牛に和牛受精卵を移植して生産した、ET和子牛を畜産振興センターを通じて販売した実績に対する助成
- ⑦優良種豚導入事業…………… 優良種豚(全農ハイコープ豚)の導入代金に対する助成

生産資材に関すること

- ①肥料満車直行便に対する上乗せ助成…………… 満車直行便利用者に対する助成
- ②大口農家・農業生産法人等対策奨励…………… 当JAから購入した肥料農薬の合計供給金額に適用した支出基準による奨励金の支出

農業機械に関すること

- ①農薬散布用ドローン導入助成事業…………… ドローンの導入にかかる費用の助成
- ②小型トラクタ購入助成事業…………… 小型トラクタ(当JA指定機種)購入費用の助成

水稻振興に関すること

- ①出荷奨励助成事業…………… カントリーへの出荷数量に対する助成

麦作振興に関すること

- ①「さめきの夢」等総合生産推進事業…………… 麦作の作付拡大面積に対する助成

新規就農者に関すること

- ①JA香川県就農奨学金…………… 就農を目指す学生に対する奨学金の給付
- ②JA香川県インターン修了者新規就農助成…………… インターン修了者が新規就農する際の営農費用の一部を助成

労働力確保に関すること

- ①労働力確保支援事業…………… アグリワークでマッチングした雇用費用の助成

鳥獣害対策に関すること

- ①わな猟 狩猟免許取得支援事業…………… わな猟 狩猟免許の取得・更新経費に対する助成

農業融資に関すること

- ①地域農業活性化資金「サンライズ」…………… 農業を行うために必要となる資金に対する融資
- ②JAバンク香川農業資金保証料助成…………… 当JAで農業資金をお借入の際に必要な保証料を助成
- ③JAバンク香川農業資金利子補給…………… 当JAから農業資金をお借入の際に必要な利子負担を軽減



※赤字になっている事業は、経営規模にかかわらず利用していただける事業です。

※詳しい内容については、営農センター、支店に備え付けの「令和2年度 農業振興・地域活性化助成事業ガイドブック」をご覧ください。